

新会員プロフィール

大垣市民病院



平成4年の11月より「あすなろ文庫」患者図書貸出サービスを、図書室の業務として開始しました。本来の図書室業務も検索や相互貸借に関する業務が増えており、両方を以前と同じ専任1人兼任1人の1.5人で行っているため、一日があっという間に過ぎていきます。でもサービス精神と笑顔を忘れないように毎日頑張っています。

(高田たみ代 記)



和歌山
生協病院

当院は、1954年に医療生協として設定され、地域住民のくらしと生命を大切に救急医療から保健活動まで幅広く行っています。図書室は医局に併設され、医局秘書、職員教育事務局と3つを兼任しているため、図書業務に専念するゆとりがないのが悩みです。今年よりパソコン通信による文献検索を開始し、会員の皆様に御指導いただき、どうにか軌道にのって来ました。今後ともよろしくお願い致します。

(里崎祐子 記)

三菱京都病院



当図書室は、94年4月から活動が始まりました。といっても、担当者である私自身も同じく4月からの入社であるため、すべてが無の状態からのスタートで、途方に暮れました。そのような中で、唯一の救いとなったのが、この近畿病院図書協議会の存在でした。まだまだ、基礎的な資料すら整わず、相互貸借についても一方的にお願いするばかり、といった状態ですが、徐々にさまざまな活動にも参加出来たらと思っています。

(須井麻由美 記)

